

日本学術会議第二部 生活・健康科学委員会 (第24期 第1回)
議事録

- I 日時：平成26年10月4日(水) 10:00~11:45
II 会場：日本学術会議 5-C(1) 会議室
III 出席者：秋葉澄伯、小川宣子、片田範子、小松浩子、宮地元彦、安村誠司(五十音順)
(欠席者：神谷研二、多久和典子)

配布資料：資料1 第24期分野別委員会 役員名簿
資料2 第24期分野別委員会分科会 世話人一覧
資料3 連携会員説明の日程

IV 議事

1. 役員の選出

- ・委員長については、日本学術会議会則、第二十八条4項に基づき、委員の互選により、片田範子氏が選出された。
- ・副委員長及び幹事は、片田委員長が次の方々を指名し、委員会の同意を得た。
副委員長：秋葉澄伯 幹事：宮地元彦、小松浩子

2. 分科会の承認および世話人の決定

- ・資料2に基づき、本委員会の分科会ならびに本委員会が主に審議する合同分科会の設置を承認し、分科会世話人を決定した。
パブリックヘルス科学分科会：秋葉澄伯
健康・スポーツ科学分科会：宮地元彦
看護学分科会：片田範子
家政学分科会：小川宣子
高齢者の健康分科会：安村誠司
生活習慣病対策分科会：秋葉澄伯
脱タバコ社会の実現分科会：秋葉澄伯

3. その他

1) 健康・生活委員会委員の追加について

追加委員として、次の方々が推薦された。

熊谷日登美(第2部会) 浅見真理(第3部会) 寶金清博(第2部会)

被推薦者に意思確認後、幹事会に通知することになった。なお、熊谷、浅見の両氏に関しては、秋葉委員が確認し、寶金氏に関しては、小松委員が意思確認を行

う。

2) 他分野が主体となる委員会との合同分科会について

・他分野の委員会が主体となる合同分科会について設置の確認ならびに承認を行った。その結果、農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同による東日本大震災に係る食料問題分科会は生活・健康科学委員会としても共同することの確認を行った。また、農学委員会・食料科学委員会・健康・生活科学委員会合同による食の安全分科会については、合同はせず本委員会は外れることになった。

2) 農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS 分科会について

宮地委員より、農学委員会・食料科学委員会合同 IUNS 分科会に本委員会が合同することについて提案がなされた。本分科会に宮地委員が参加し、今後、合同の分科会するか健康・生活科学委員会において別の新たな分科会として立ち上げるかについて検討することになった。

3) 新たな分科会の立ち上げについて

片田委員より、臨床医学分野の寶金清博委員とともに、「高齢社会の学術基盤となるケアサイエンス分科会」について立ち上げを検討していることが説明された。案について、メール審議することになった。

4) 連携会員への説明会について

平成 29 年 11 月 2 日（木）の連携会員への説明は、幹事の小松が担当することになった。

5) 次回の委員会について

次回委員会において今後の活動方針を検討する。時期は 11 月の連携会員説明会後を予定する。日程は、メールで確認することになった。

以上
(文責 小松)